

各 位

会 社 名 株式会社エー・ピーカンパニー

代 表 者 名 代表取締役社長 米 山 久

(コード番号：3175 東証一部)

問 合 せ 先 取締役管理本部長 中 井 努

(TEL. 03-6435-8440)

第 2 四半期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 29 年 5 月 15 日に公表しました平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間の業績予想と実績値の差異（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	13,200	50	120	50	6 円 94 銭
実績値 (B)	12,743	54	204	75	10 円 49 銭
増減額 (B - A)	△457	+4	+84	+25	—
増減率	△3.5%	+9.0%	+70.1%	+51.1%	—
(ご参考) 前期連結実績 (平成 29 年 3 月期 第 2 四半期)	12,558	△43	41	△52	△7 円 26 銭

2. 差異の理由

第 2 四半期の連結業績につきましては、経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益ともに平成 29 年 5 月 15 日時点の予想を上回る実績となりました。この主な理由は、予想には含めていない営業外収益として店舗に対する補償金や保険金収入 23 百万円と海外子会社への貸付金に関する為替差益 6 百万円を計上したこと等によるものです。

売上高と営業利益につきましては、既存店が弱含みなこと等により売上高は予想を若干下回っておりますが、営業利益は店舗業務の効率化や適切な人員配置等のコストダウン効果により、既存店舗の利益水準は想定並みに改善しております。

引き続き、「日本の食のあるべき姿を追求する」というグループ共通のミッションのもと、生販直結モデルを一層進化させ、今後は、「塚田農場」ブランド店舗を中心とした既存店舗の収益力向上とともに、弁当事業や海外展開などの新規事業の利益率向上を図ってまいります。

以上